

猛暑と第7波の夏も過ぎ、台風も去り、ようやく涼やかな秋風が吹く季節となりました。前号でお伝えしていた恒例の後援会主催のコンサートは、残念ながら開催を見送りましたが、12月のリサイタルは改修工事の終わったみなとみらいホールでの開催となります。昨年はやはり何となく華やかさに欠ける年末でしたから、今年は楽しみに待ちたいと思います。

近況報告



9月27日ゲスト
ヴァイオリンマイスター 弦楽器製作者
沼波顕彰さん

2022年も残すところあと3ヵ月となりました。コロナに台風、様々なニュースが吹き荒れる中、毎週火曜日のマリンFMの番組で、何を演奏しようか考える時、自分が今、どんなリズムを刻みたいのか、自分の心に耳をすますようになりました。ラジオも1年半を過ぎ、様々なゲストに話を聞く機会が増え、人は話し方に、仕事のやり方に、それぞれの生活に、独自のリズムを持っていると感じます。先日、国立近代美術館にて開催されていた、現代アートの巨匠ゲルハルト・リヒターの抽象画を見ながら、芸術とはその時々、それぞれの人のリズムを切り取り、表現することなのかもしれない、と思いました。このニュースレターのタイトル「Strum」は、実りの秋にとれたブドウをワインに熟成させる途中、ふつふつと甘く発酵するブドウ酒のことを指します。大好きなブドウ、そして、なし、くり、りんご、いちじく、こけもも、思わず顔がほころんでしまう、芳醇な味覚とともに、時のリズムを丁寧に感じ、成熟した味わいを目指して、毎週の生演奏、少しずつ増えてきたコンサートの機会、そして12月11日、リニューアル後のみなとみらいホールでのリサイタルを、誠実に演奏、表現していきたいと思っています。

【伊都】

秋～冬の演奏予定

10月23日

新しいホールを体感する見学会

詳細は page2

12月5日

日本橋公会堂チャリティーコンサート

12月11日

第19回加納伊都ヴァイオリンリサイタル

詳細は page2

12月24日

クリスマスコンサート in 熊谷



加納伊都の Close To The Violin

毎週火曜日お昼 12:30~13:00 に好評放送中！

10月11日には放送80回を迎えます！！

伊都さんのパーソナリティもすっかりお馴染みになりました。コロナ禍でも毎週聴ける生演奏は嬉しいですね。最近では伊都さんを取り巻く多才なゲストが登場することも多く、ちょっとしたトークショーのようです。番組の準備は大変でしょうが、100回、200回と続いてほしいですね。



▶PC・スマホでmarine FMを聴く

ListenRadio

カテゴリから「全国のラジオ局」→「マリンエフエム」を選択
スマホ・タブレットでは無料アプリをダウンロードします。

上記「Listen Radio」の無料アプリをダウンロードして「選局」ボタンから「マリンFM」を選んで下さい。

<http://www.marine-fm.com/>

みなとみらいホールリニューアルオープン！



横浜みなとみらい 21 地区にある本格的クラシックコンサートホール「横浜みなとみらいホール」は、ホールの天井耐震化と施設の長寿命化、バリアフリー対応を目的とする1年10カ月の改修工事を終え、10月21日(金)にリニューアルオープンします。

ホールの新しいコンセプトは「ときめく音楽を海の見えるホールから」。神奈川フィルハーモニー管弦楽団のコンサートなど、さまざまな記念事業が開催されます。

10月23日には「新しいホールを体感する見学会」で伊都さんとピアニスト森田義史さんが小ホールで演奏します。(11:30am～12:00 要事前申し込み) 伊都さんの12月恒例リサイタルも2年振りに行われます。

なんでも小ホールにはエスカレーターを使わずエレベーターで直接行けるようになったとか…どのように変わったのか是非確かめにコンサートにお越しください。お待ちしております！

第19回 加納伊都ヴァイオリンリサイタル

2022年12月11日(日) 18:30開場 19:00開演 横浜みなとみらいホール小ホール

Piano 森田義史 フランク：ヴァイオリン・ソナタ
サラサーテ：カルメン幻想曲 他

11月上旬にご案内をお送りします

お詫び 前号で、10月にWiener Wind ユニオンチャーチコンサートを開催するとお知らせしましたが、準備の都合上、8月の時点での開催決定ができませんでした。ここにお詫び申し上げます。来年、感染状況が落ち着いた時点で改めて開催いたします。



DVD Classic Collection

「グレン・ミラー物語」

「スウィングジャズの王様」の伝記映画

1954年アメリカ



あらすじ

1929年サンフランシスコ、若きトロンボーン奏者グレンは通っている質屋の主人に聞き、ベン・ポラック楽団の奏者兼編曲者として採用される。2年も会っていなかった大学時代の女友達ヘレンに強引にアタック、いつか必ず本物をプレゼントする、と質屋で買った偽物の真珠の首飾りを渡す。彼女の気持ちにお構いなしの態度に呆れながらも、ヘレンはどこか憎めないグレンに惹かれてゆく。

見どころ

没後77年経つ今でも色褪せないグレン・ミラーの音楽。「ムーンライト・セレナーデ」のリードがクラリネットになった理由や「茶色の小瓶」の秘話、軍隊の行進曲をスウィングジャズに変えたり、彼はいつも新しい音楽を創る情熱に溢れていた。若き日のルイ・アームストロングご本人、伝説のドラマー、ジーン・クルーパなど、実際にグレンとセッションした本物の登場にも驚く。

感想

主演は往年の名優、ジェームズ・スチュワートとジューン・アリスン。古き良きアメリカ映画のテンポではあるが、耳馴染みのある曲の数々と演奏の良さはとても心地よい。ヘレンとの夫婦愛も嫌味なく描かれている。「イン・ザ・ムード」を聴けば誰でも心躍る気持ちになるし、「ムーンライト・セレナーデ」は人をゆったりとした気分させてくれる…音楽の楽しさを教えてくれる映画。

*DVDはTSUTAYAの店舗でレンタル可能な作品のみをご紹介します

編集後記 第7波の感染力は予想以上に強く、せつかく戻り始めた日常をまたブロックしてくれましたが、秋になり人々の動きも回復してきました。Wiener Wind を諦めたことは本当に残念でしたが、来年は今年よりずっと良くなる！と信じて機会を待ちたいと思います。その分、12月リサイタルはスタッフも気合を入れて臨みます！/ザ・グレンミラーオーケストラは2018年に結成80周年を迎え、今でも毎年のように来日しているとのこと、知りませんでした。45年ほど前に一度コンサートに行き、サクソ奏者のハンサムなお兄さんとお話したことがある、という素敵な記憶が今回の映画を観てよみがえりました！！ <ゆ>

発行：加納伊都後援会 TRAU BEN
〒231-0835 横浜市中区根岸加曾台 15
TEL：045-622-6780
FAX：045-621-6423
Email：trauben@itokanoh.com
Homepage：itokanoh.com